臨床工学科



臨床工学科長
阿部　充
令和2年10月1日より

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

	氏名	専門医資格等
臨床工学技士長	林　　輝行	体外循環認定士・補助人工心臓管理技術認定士（小児を含む）
主任臨床工学技士	柳澤　　雅美	３学会合同呼吸療法認定士・透析技術認定士・不整脈治療専門臨床工学技士
臨床工学技士	丸宮　　千冬	３学会合同呼吸療法認定士・植込み型心臓デバイス認定士
臨床工学技士	瀬津　健太郎	３学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	湊　　拓巳	体外循環技術認定士・透析技術認定士
臨床工学技士	植田　　哲朗	
臨床工学技士	永田　　京夏	
臨床工学技士	吉川　　拓都	
臨床工学技士	長屋　祐太郎	
臨床工学技士	上野　　純弥	
臨床工学技士	桜井　　明寛	体外循環技術認定士・透析技術認定士
臨床工学技士	沼田　　篤志	植込み型心臓デバイス認定士
育児休業（臨床工学技士）	嵯峨根　由奈	３学会合同呼吸療法認定士・体外循環技術認定士

□ 診療科の特徴

患者さんへ安全かつ安心して、高度な医療技術が受けていただける環境づくりに努める。

□ 業務内容

臨床工学科の業務内容
臨床工学の業務は、大きく【臨床支援業務】と【医療機器管理業務】の2つの分野があります。
『臨床支援業務』：呼吸・循環・代謝に関わる生命維持装置の操作
『医療機器管理業務』：院内での医療機器の効率的な運用を行う為、機器の選定から廃棄に至るまで医療機器の総合的管理
日々高度化する医療において、不可欠な人工呼吸器（呼吸療法）・人工透析（血液浄化療法）・人工心肺（体外循環）など、生命に直結する重要な生体機能を代行する医療機器の管理と操作のプロフェッショナルとして活動しています。また、患者さんの状態に合わせて安全に最適な条件で治療の手助けを行い、病院内の医療機器全般について、いつでも、有効かつ安全・安心して臨床使用できるように運用・保守管理するという重要な役割も担っています。医療の中心にある患者さんを見据え、臨床工学技士として、必要な専門知識と技術を『工学分野』と『医学分野』を交え日々努力しています。

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

第30回日本臨床工学技士会　「当直の限界から働き方を考える」　柳澤 雅美　2020/9/29　名古屋